

機 器 名	表面粗さ・輪郭形状測定機 東京精密製 サーフコム 1900-SD3
取 得	平成 25 年 12 月
概 要	金属加工面の表面粗さ、輪郭形状を測定する。
特 徴	この機器は、検出器の送り出し駆動部に世界で初めてリニアモータを採用した非接触構造により、振動が少なく高速移動、高倍率、高精度に測定が可能。
用 途	金型、金属部品、治工具部品など。
主な仕様	粗さ測定仕様 1. 測定範囲 X 軸 200 mm Z 軸 500 $\mu$ m 真直度 0.05 + 1.0L/1,000 (L=測定長さ) 測定分解能 0.1 $\mu$ m/5 mm ※X 軸駆動：リニアスケール (測定速度 0.03~20 mm/s) 2. 測定パラメータ ISO、JIS、DIN、ASME 輪郭形状測定仕様 1. 測定範囲 X 軸 200 mm Z 軸 $\pm$ 25 mm 真直度 0.1 $\mu$ m/100 mm 測定分解能 0.1 $\mu$ m ※X 軸駆動：リニアスケール (測定速度 0.03~20 mm/s) 最大積載重量 31kg
利用業種	機械加工部品製造業、板金部品製造業、成型部品製造業など
【主に測定されるもの】 シャフト類、軸受類、ハブ類、ブッシュ類、その他	
【テクノコーディネータから一言】 この機器は、送り出し駆動部にリニアモータを採用しているのが特徴です。より高精度な測定が可能ですので、是非多数の企業の皆様にご利用いただきたいです。 また、測定機操作、測定の仕方、評価の仕方等について無料講習会も行っておりますので、お気軽にご相談ください。	
測定機器写真	測定の様子
	